

親綱クランプ

ガッチリつかんで 離さない。



特長

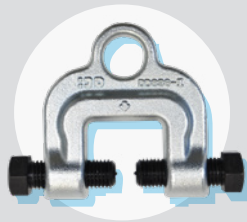
- 鋼材に溶接や穴加工なしで取付可能
- 軽量なのに強靱かつ耐久性は抜群
- 作業床から任意の位置に取付可能



仕様

型式	クランプ範囲	ボルト対辺	ボルトの規定締付トルク	自重
DD836	8~36 mm	17 mm	49N・m	550g

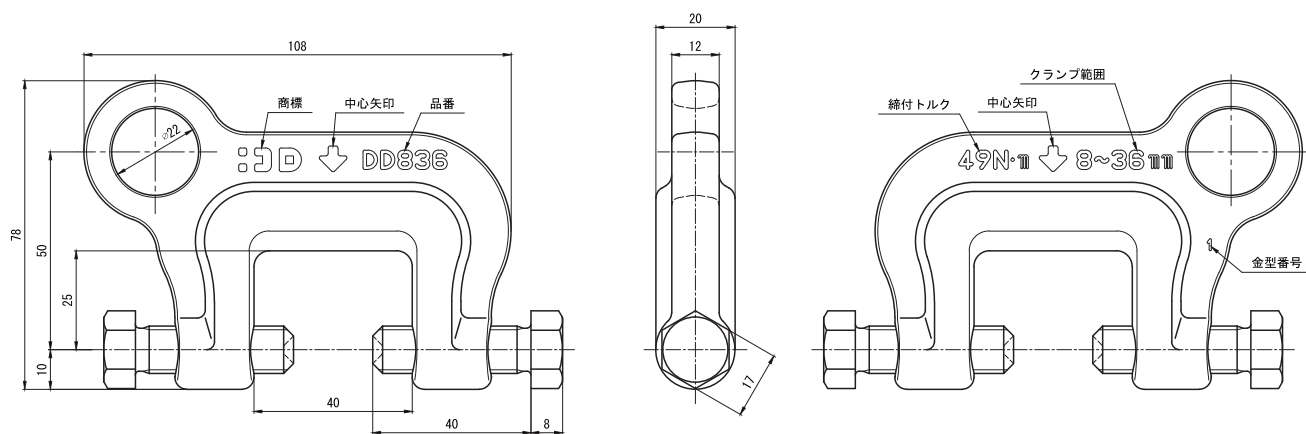
※親綱クランプの取り付けにはトルク管理が必要です。
(検証荷重 100kg 一般社団法人 仮設工業会にて試験済み)



安全帯の直掛け・被覆ワイヤにも使用可能な

被覆ワイヤクランプ もございます。

■ 寸法図



使用上のご注意・禁止



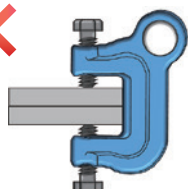
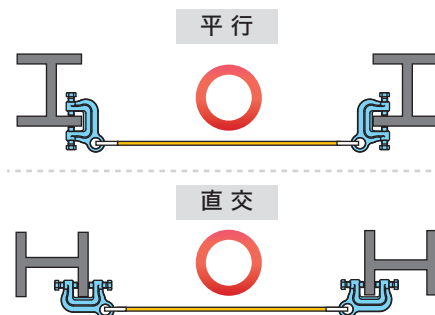
注意

- ボルトは2本ともトルクレンチを使用し、49N・mの規定締付トルクで締め付けて下さい。
- H形鋼のフランジ先端をクランプ開口部の最奥部まで入れて下さい。
- クランプ及びボルトや取り付ける鉄骨フランジ部に付着した油、泥、コンクリート等は除去してから使用して下さい。
- H形鋼のフランジは、必ず両側のボルトを喰い込ませて下さい。片側だけですと、外れる恐れがあります。

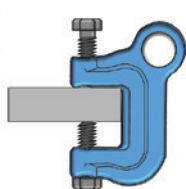


禁止

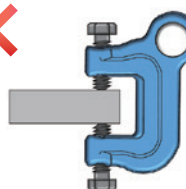
- 本品は親綱取付け目的以外には使用しないで下さい。
- ワイヤロープは使用しないで下さい。
- 安全帯のフックを直接掛けて使用しないで下さい。
- 1つの親綱クランプに複数の親綱等を掛けしないでください。
- 固定されていない複数の鉄骨に使用しないでください。
- 片ボルトでの締め付けはしないでください。
- 鋼材等の吊り上げには使用しないでください。
- 鉄骨以外には取り付けしないでください。



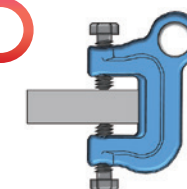
固定していない鉄骨を2枚以上挟む



片ボルトだけで締め付けている



鉄骨が奥まで入っていない



鉄骨が奥まで入り、中心になるよう2本のボルトで締め付けている

株式会社 大同機械

本社 〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-25-14 京阪亀戸ビル 2階
商品に関するお問い合わせ TEL. 03-5609-7133 FAX. 03-5609-7139

取り扱い製品はホームページからご覧いただけます▶

<https://www.daidoc.co.jp>



●このカタログの記載内容は2021年7月現在のものです。製品の仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

20210706